

河野 真理子

早稲田大学法学学術院教授



<略歴>

学歴:1983年東京大学教養学部卒業、1985年東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了、1989年英国ケンブリッジ大学法学修士課程修了、1990年東京大学大学院博士課程中途退学

職歴:1990年筑波大学社会科学系専任講師、助教授を経て2004年から早稲田大学法学部(現法学学術院)教授

社会活動:世界法学会理事及び理事長(2026年～)、Association du droit de la mer 理事、交通政策審議会委員(2005年～2021年)、総合海洋政策本部参与(2012～2016年)、関税・外国為替等審議会委員(2014年～)司法試験考查委員(2018年～2021年)等

主要著書:Mariko Kawano, “The Common Interest of Communities and the International Court of Justice,” New Trends in International Law: Festschrift in honour of Judge Hisashi Owada (Brill, 2024), pp.219-242、河野真理子「国連海洋法条約第15部の義務的裁判制度における第3節の役割に関する一考察」浅田正彦他編『国家と海洋の国際法』下巻(信山社、2025年)、413-430頁

専門分野・研究テーマ:国際紛争の平和的解決、国際裁判、国際海洋法、国際投資法、海事・港湾政策